



新 郡山公会堂 100年前の電燈を復元

～公会堂改修事業～



719万円

財源区分：その他

市制施行100周年の節目に郡山公会堂建設当時の電燈を復元し、本市のシンボルに新たな100年の光を灯すことにより、歴史と文化を活かした地域づくりやシビックプライドの醸成、観光資源としての魅力向上を図ります。

復元方法

当時の設計図、仕様書、写真をもとに
専門家からのアドバイスを受け復元

仕様

サイズ：横60×奥行60×高さ120cm程度
色：青銅色

財源確保策

クラウドファンディングを実施予定

【経緯】

1924年に竣工した郡山公会堂の正面入口に設置された電燈は、1941年の金属回収令により供出したと推定される。

建設当時の電燈の設計図等は残されていたが、本年6月に市民から形状が確認できる古写真の提供があったため、復元が可能となった。

【現在の公会堂】



復元設置箇所

【当時の電燈】



令和6（2024）年度

令和7（2025）年度

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----



契約

電燈製作（納期約8か月）

取付工事

◎点灯式
（9/1）